

第226回 春風狂句

4月号の笠は

「よか日和」「楽しみね」です。

お一人三句以内で3月10日(土)までに
受付にお出してください。お待ちしております。



選者 国府 良貝

❁ 思い出話 一等ばかりの 運動会 お米

(評釈) だつでんよかこつぽつか 話したがるばつてん
どじった話や どべだつた話の方が 盛り上がる。 自慢話は
ほどほどに。

❁ 思い出話 嫁ごの前じゃ ばかしとる 脇田 五典

(評釈) 若かころ やんちゃしたこつも よか思い出。
いろいろ嫁ごに 言われんこたるこつもした。 幼なじみと
あうんの呼吸で 適当にごまかしながら 話すとも
楽しかな。

❁ 思い出話 何べん聞いても 花が咲く 杉野 裕志

(評釈) 過去ば共有できていることは かけがえのなかつ。
昔のこつば話しながら 多くの人に支えられてきたこつば
思い出すと 心の優しゆうなつて また 元気の出るとよね。

❁ 思い出話 どうとう名前 出てもこん

野中のしんちゃん

(評釈) 名前の出てこんでも あん時のあん人たい
で話の通じつとが 昔なじみ。 お互い名前ば思い出さんこつで
年ねえ」と盛り上がった。 長かつきあい 何か心の休まるね。

たくさんの投稿をありがとうございます。評釈は、勝手にイメージで書かせていただいたので、
お気に召さない場合があるかもしれません。お許しください。

❁ 余計なこつ 言われぬが花て 思うけど 令志 タエ子

(評釈) ついつい一言 言わん方がよかこつば 口にしたばつかりに
せつかくのこつが 台無しになった経験は 誰にでんあつと。
用心、用心。

❁ 余計なこつ まうだあんたにや 負けはせん 鳥藤子

(評釈) 同居の二つ違いの妹が いろいろ気遣つて
世話してくるつとは ありがたかばつてん まだ何でもしきつと
だけん あんま手ば 出しなすな。 料理は 私の方が
まだ上だけん 任せなつせ。

❁ 余計なこつ 言われなくても 分かつとう 吉岡 広子

(評釈) 昔 いろいろ口出す母親に せからしかて いつも
腹かきよつた。 今になつと その気持ちのよう分かる。
もう死んでおらんばつてん あの世界で会つたら こめんねて
いわなんね。

❁ 余計なこつ どしこ財産 貯めようが 矢邊 義興

(評釈) お金にも 幸せもんと 不幸せもんの あるてたい。
世のため人のために使われた金は 意気に感じて また元の
人のところに 戻つてくるらしか。 お金は 使い方が
大切よ。 生きとるうちにおもさん使つたがよか。

